

# 図書館からのお知らせ

発行日 2014.5.15  
豊橋技術科学大学附属図書館

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20140515.pdf>

## 館長からのメッセージ

第17代附属図書館長に就任されました大貝彰理事・副学長からメッセージを頂きましたのでご紹介いたします。

### Library as “Digital” and “Active Learning” Space

附属図書館長 大貝 彰

第17代の附属図書館長に就任した大貝彰です。本学が開学して38年が経ちましたが、この間、図書館を利用するという概念そのものが大きく変化しています。私の学生時代は、自分の研究のテーマや方法論に関する国内外の文献を探すときは、まずは図書館に足を運び、1時間、2時間かけて調べ、必要ならそれをコピーして、研究室に持ち帰ってじっくりと読んで勉強する、といったスタイルが当たり前でした。図書館は教員はもちろん学生にとって自分に課された研究やレポートに取り組む際に知的情報を得る「場」でした。そして、そのスタイルは、1990年代以降のインターネットに代表される情報通信技術の急速な発展により大きく変化することになります。皆さんのほとんどが自分の研究室あるいは自宅でパソコンに向かって図書館のデータベース検索機能を利用してさまざまな文献を調べ、学習や研究に活かしていることでしょう。あたかも図書館は知的情報を得る「機能」に特化したかに見えます。

当然ながら、本学図書館では皆さんの学習・研究活動を支えるため電子ジャーナルや電子ブックの情報検索サービスや学術機関リポジトリの強化に積極的に取り組んでいます。もちろん、このことは図書館機能の強化に欠かせないわけですが、一方で従来からの知的情報を得る「場」を、新しい学習環境ニーズに応える場へ整備することも重要な機能強化の側面です。本学は、昨年12月にマレーシア・ペナン州に設置した海外教育拠点(ペナン校)を活用した長期インターンシップの実施など、世界で活躍できるグローバル指向の技術者・研究者の育成を目指しています。そのような人材に求められるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、ディベート力を身に付ける「場」(space)を提供することは、図書館のもう一つの重要な役割ではないかと思えます。その点で、現在の図書館は、本学が目指す人材育成のための学習環境ニーズにまだまだ十分に答えられていないのが実情です。

以上のとおり、図書館利用の大きな二つの視点から、学生の皆さんの要望も聞きながら、電子ジャーナル等のデータベース検索機能等の強化による“digital space”の充実に加え、ヒューマン・イノベーション創出のための“active learning space”の整備にも努めていきたいと考えています。

## 目次：

館長からのメッセージ	
・ Library as “Digital” and “Active Learning” Space	1
お知らせ	
・ RSC 電子ジャーナル フリートライアルのお知らせ	2
・ Wiley 電子ブック追加	2
・ 図書館利用ガイダンス(追加)の 実施について	3
トピックス	
・ オンライン講習会のお知らせ	3
知って得する利用ガイド	
・ レポート・論文・プレゼンに関する本	4

### 2014年 5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 2014年 6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	23
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

通常(有人)開館時間	日付
9:00-20:00	5/2,7-9,12-16,19-23,26-30 6/2-4,6,9-13,16-20,23-27,30
13:00-17:00	5/10,18,24,31 6/7,14,23,28
なし (特別開館あり)	5/3-6,11,18,25 6/1,8,15,22,29
12:00-20:00	5/1,6/5

## お知らせ News

### RSC 電子ジャーナルフリートライアルのお知らせ

次の電子ジャーナルのフリートライアルを5月1日に開始しました。この機会にご利用ください。

#### Royal Society of Chemistry(RSC)

RSC発行の雑誌 47タイトル(無料3タイトル含む)の電子ジャーナル全文が利用できます。

【トライアル期間】2014年5月1日～7月31日 (3ヶ月間)

【接続先】 <http://pubs.rsc.org/en/journals>


※ 他の電子ジャーナルと同様に、利用上の注意を厳守の上ご利用ください。

手動および機械的な大量ダウンロードは厳禁です。

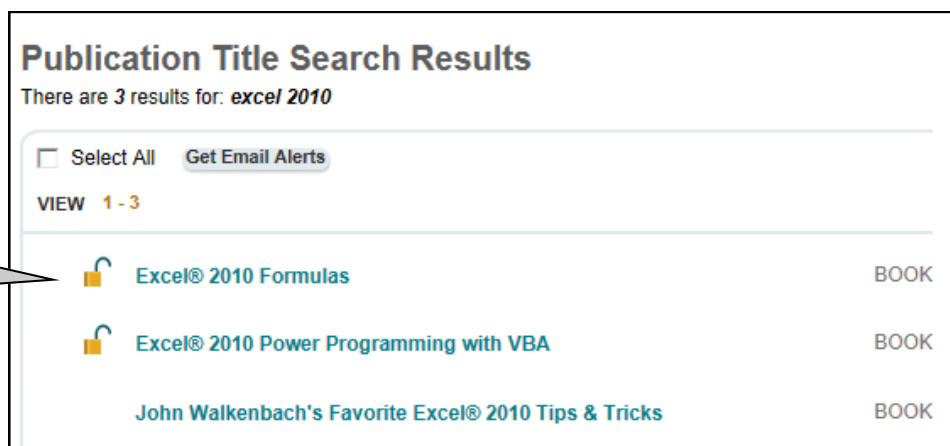
【電子資料の公正利用について】 [http://www.lib.tut.ac.jp/ejournal/Fair\\_use\\_J.pdf](http://www.lib.tut.ac.jp/ejournal/Fair_use_J.pdf)

### Wiley 電子ブック 追加

昨年度トライアルを実施していましたWileyの電子ブック(単行本)のうち、利用の多かったタイトルなど35タイトルが利用可能となりました。Wiley Online Library のサイト <http://onlinelibrary.wiley.com/> でご利用ください。

フルテキストが利用可能なタイトルには、南京錠の開いたマーク  が付いています。



購入タイトル  
フルテキスト  
利用可能



Publication Title Search Results  
There are 3 results for: excel 2010

Select All [Get Email Alerts](#)

VIEW 1 - 3

 Excel® 2010 Formulas	BOOK
 Excel® 2010 Power Programming with VBA	BOOK
John Walkenbach's Favorite Excel® 2010 Tips & Tricks	BOOK

#### 【タイトルリスト】

[http://www.lib.tut.ac.jp/search/wiley\\_ebooks\\_titles2014.pdf](http://www.lib.tut.ac.jp/search/wiley_ebooks_titles2014.pdf)

- Numerical Methods in Finance and Economics: A MATLAB-Based Introduction
- Sanitation: Cleaning and Disinfection in the Food Industry ほか全35タイトル

※そのほかWileyでは、昨年度購入しました レファレンスブック 7タイトルが利用可能です。

- Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology
- Patai's Chemistry of Functional Groups
- Organic Reactions      • eMagRes      • Handbook of Combustion
- Characterization of Materials      • Handbook of Social Psychology 併せてご利用ください。

## ■ 図書館利用ガイダンス(追加)の実施について

本学附属図書館では、4月中旬に新生及び編入生、教職員の方を対象に図書館利用ガイダンスを行いました。諸般の事情によりガイダンスを受けることができなかった未受講者を対象に、追加のガイダンスを下記の日程で行います。

なお、受講されない場合はパスワードが有効にならないため、特別開館(無人開館)の利用ができません。下記のいずれかの回で、必ず受講するようにしてください。学生証・職員証をお持ちください。

【実施集合場所】 附属図書館1階ロビー

【開催日時】 5月20日(火) ①13:10～ ②14:40～  
5月21日(水) ① 9:20～ ②14:40～ ③16:30～  
5月22日(木) ① 9:20～ ②14:40～  
所要時間 約30分(時間厳守のこと。途中からの参加不可)

## トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

## ■ オンライン講習会のお知らせ

図書館主催の文献情報ガイダンスおよびデータベース利用講習会は、5月16日(金)までとなっています。開催しましたガイダンス等の配布資料、パワーポイントの説明資料などは、図書館ホームページの [ガイド > 利用ガイド](#) のページに、順次掲載しています。参考にしてください。

【利用ガイドのページ】 <http://www.lib.tut.ac.jp/guide/userguide.html>

また、配布資料については、図書館1階玄関横のスペースでも置いてありますので、ご自由にお取りください。

また、各社では、インターネットで参加できる講習会を開催しています。下記のページから、希望される方は、各自参加申し込みをしてお参加ください。

### ★エルゼビア社 オンライン講習会 5月16日(金)

【申込先サイト】 <http://www.elsevier.com/jp/trainingdesk/home>

- ①世界最大の電子ジャーナルScienceDirectを使いこなそう
- ②英語文献検索 引用文献データベースScopusの威力を実感しよう
- ③無料の文献管理ツールMendeley を使ってみよう

講習会終了後は録音版が利用頂けます。 <http://www.elsevier.com/jp/trainingdesk/archive>



### ★化学情報協会 SciFinder インターネットセミナー

【申込先サイト】 <http://www.jaici.or.jp/webex/e-seminar.html>

- ①5月の新機能 5月16日(金) 11:00-11:30
- ②よくある質問と「回答集」 6月20日(金) 11:00-11:30
- ③キーワード検索の活用 7月18日(金) 11:00-11:30

過去に行われた講習会内容は [e-Learning 教材のページ](#)をご覧ください。

## 知って得する利用ガイド User guide

図書館の利用，文献検索など，使って欲しい便利な機能について，順次お知らせします。是非ご利用ください。

### レポート・論文・プレゼンに関する本 紹介

図書館ではレポート・論文・プレゼンテーションに関連する本を購入しています。そのうちの一部をご紹介します。どうぞご利用ください。

#### ★図書

- ・学生のための使える！PowerPointスライドデザイン 図・3F開架 007. 63 || MI
- ・理系のためのレポート・論文完全ナビ 図・3F開架 407 || MI
- ・科学者の発表倫理：不正のない論文発表を考える 図・3F開架 407 || YA
- ・使える理系英語の教科書：ライティングからプレゼン，ディスカッションまで  
図・3F開架 507. 7 || MO
- ・学生のレポート・論文作成トレーニング 図・3F開架 816. 5 || KU
- ・論理が伝わる世界標準の「プレゼン術」(ブルーバックス B-1847) 図・3F文庫新書

上の図書の他にも ブクログサイト <http://booklog.jp/users/tutlibrary>

カテゴリ「レポート・論文・プレゼンの本」にもリスト46冊を掲載しています。

請求記号：336. 49, 407, 507, 816 の書架にも同様なテーマの図書を配架しています。こちらをご覧ください。

**書架にない場合** → **新着書架にある場合**があります！

最近購入した図書は1階の新着図書コーナーに配架されています。

→ **貸出中の場合**があります！

OPACで検索すると「状況」が「貸出中」となっています。

貸出中の場合は，OPACの予約ボタンから予約も可能です。

#### ★電子ブック (同時アクセス 1冊につき 同時1)

- ・一流の科学者が書く英語論文 ([NetLibrary EBSCOhost eBook Collection](#))
- ・医学・自然科学研究者のための学術論文・電子投稿マニュアル ([Maruzen eBook Library](#))
- ・ライフサイエンス 論文を書くための英作文&用例500 ([Maruzen eBook Library](#))
- ・ライフサイエンス 論文作成のための英文法 ([Maruzen eBook Library](#))

これらの本は，電子版でご覧いただけます。

OPACで検索した場合は，プレビューボタンから各図書のサイトに接続します。

※過去のお知らせは，

[http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail\\_oshirase.html](http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html)

こちらのページからご覧いただけます

